

※文字の大きさは Meiryo UI /12 ポイント以上とし、行間・文字間、上下左右の余白は変更しないでください。
 ※具体的に示したい図、写真、表、グラフなどは、(写真1) (表1) などと文中に記載し、右ページに(写真1) (表1) などと表記の上、貼り付けてください。
 ※文章と図等を組み合わせながら作成することも可能です。各項目の枠の上下幅は変更可能です。
 ※いずれの場合も、必ず A 3 片面 1 枚におさまるように作成してください。ファイルサイズは 5 MB 以下としてください。

※事務局記入欄

【様式 2】

No. C-44

部門名： 地域とともにある学校実践部門	エントリー名：石川県立加賀聖城高等学校
活動名：大聖寺藩参勤交代うおーく ～みんなで歩いた参勤交代 540 km～	
解決すべき課題： ◇「総合的な探究の時間」で取り組む「錦城山プロジェクト」の活動を通して、夜間定時制高校である本校の魅力を地域社会にアピールする。 ◇高校生の若い力を生かした活動を地域社会と連携して行い、地域活性化に貢献する。	
目標・方針： ① 地域の人々と連帯しながら、東京都日本橋から石川県加賀市までの旧大聖寺藩参勤交代ルート 13 泊 14 日約 540km を歩くプロジェクトにチャレンジする。 ②「大聖寺藩の参勤交代を再現する」を探究テーマとする活動を行い、本校の魅力を発信するだけでなく、地元加賀市民に元気を与えられる活動を展開する。	
活動内容： ① 実行委員会（地域の 20～30 歳代の若者や本校教育振興会会員ら 10 人で組織）の活動・・・事業の広報、協賛金募集、参加者募集、ルート調査、歩行支援団体との打ち合わせ、事業案作成・運営等 ②生徒の活動・・・練習歩行会、加賀四高生徒会連絡会の開催、クラウドファンディング、モザイクアート、参勤交代関連グッズの製作（Tシャツ、缶バッジ、小旗、メッセージカード等）	
活動の成果： ○7/29～8/11 の 13 泊 14 日、1,000 人を超える参加者がルーでつないだ「加州大聖寺藩参勤交代うおーく 2019」は 540km を完歩し、無事ゴールを果たした。 ○地元加賀市や加賀商工会議所、各企業と連携した本校の取り組みは、地域社会に大きなインパクトを与え、地域再生の契機として大いに評価された。 ○地域と一体となった取り組みを通じ、夜間定時制に学ぶ本校生徒の自己有用感が大いに高まった。	
アピールポイント（アイデアや工夫）：※3～5 つ程度、箇条書きしてください ○全校生徒が 20 人に満たない夜間定時制高校生の「大聖寺藩参勤交代の参勤交代を実現したい!!」という夢を実現する取り組みは、地元・加賀市民だけでなく、旧街道沿線の多くの人々の共感を呼び、加賀市の高校生 200 人を含む 1,000 人の市民が参加する一大イベントとなった。 ○1 都 6 県の新聞・TV・ラジオ等で紹介されるインパクトのある活動になった。 ○地域社会と連携したこれまでにない学校活動を展開することができた。 ○本校生徒の探究型学習を契機に、地域の歴史遺産「大聖寺藩参勤交代」を見える化することができた。 ○旧街道沿線の 1 都 6 県 27 団体より、歩行支援の協力を得た。新潟県上越市では 300 人規模の歓迎交流式が開催されたほか、うおーく期間中、新潟県知事をはじめ多くの自治体首長から激励を受けることになった。	

<写真、図表添付欄>

図 1



参加者募集用リーフレット

写真 1



東京日本橋出発時の様子（7月29日）

写真 3



教科横断型授業「参勤交代を科学する」

図 2



加州大聖寺藩参勤交代うおーく 2019」ルート図

写真 2



大聖寺到着式（8月11日）

写真 4



加賀市の小学生に缶バッジを贈呈